



2019年 春号

URL : <http://www.karashi.net/>

私のうちにあるすべてのものよ。聖なる御名をほめたたえよ

77歳になって、身体に色々と不具合が起きてきていることを日々感じさせられています。昨年1月ごろから歩行時に腰から足にかけて痛みとしびれを感じるようになり、2003年糖尿病発症以来、雨の日も雪の日も零下30度という寒さの中でもほぼ毎日続けてきた一万歩散歩に困難を感じるようになりました。病院に行ってレントゲンとMRIでの診断の結果、椎間板ヘルニアと脊柱管狭窄症を併発しているとのことでした。そして遂に、昨年11月青森県弘前市の教会で奉仕させていただいた際には、とうとう立ったままでメッセージすることが出来ず、生まれて初めて座ったままで奉仕させていただきました。処方された薬、教えられたストレッチ運動、整体に通うなど色々と試してみましたが、限定的な効果は感じられたものの、徐々に仰向けになることも横になるにも痛みとしびれが激しく、睡眠が浅くなってしまい、歩行時には杖が必要な状態になってしまいました。

多くの方々の祈りが大きな励ましでした。感謝しています。特に最近、示され実行しているのが詩篇103篇に記されているいやしの秘訣です。60兆個の細胞で私の内にある臓器など全てを造り、全長10万キロ（地球を二周半）に及ぶ血管でいのちの血液を全身に送り、そして72キロにも及ぶ神経で身体の隅々にまで情報を伝達し、各細胞内には遺伝子情報が書き込まれている2メートルのDNA（全部繋げると地球を300万周する）を組み込んでおられる創造主を讃美することです。このお方こそ、母の胎内で私を奇しい存在として組み立てたお方、感謝と讃美にふさわしいお方です。このお方に毎日、意識的に讃美を捧げることによって、痛みも激減し、一万歩歩行が可能に回復してきています。主は本当に素晴らしいお方です。

「声なき者の友」の輪 神田英輔

*FVIの働きは皆様からのご支援に支えられているカタリストによって担われています。 献金で各カタリストをご支援くださる際には、振り込み用紙に「神田指定」などとカタリスト名をご明記ください。